

広報

まちの『今』を伝える情報誌

ニセコ

Public Relations of NISEKO

2010

4

APRIL

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー



特集
平成22年度
まちの仕方の方針

まちづくり情報室.....9
 まちの話題.....11
 みんなのページ.....13
 くらしの情報.....17
 まちのカレンダー.....22

平成22年度

まちの仕事の方針

暮らしやすさが実感できる"環境のまち"「世界都市ニセコ」を目指して

新年度がスタートしました

町と町教育委員会では、3月に行われた町議会で新年度予算を決めるとともに、まちづくりの方針である「町政執行方針」「教育行政執行方針」を明らかにしました

今月の特集では、町長と教育長が示した方針の内容を抜粋してお伝えします

町政執行方針

世 界的な景気の低迷が続く中、政府は国内景気の回復を図るため、平成20年度に引き続き地域活性化・経済危機対策臨時交付金、公共投資臨時交付金、きめ細かな臨時交付金などの景気・経済対策を次々に実施し、地域経済の活性化を促してきました。

本町でも、これらの交付金事業で総額5億8266万円の交付金限度額が示され、2月臨時議会までに既定の国庫補助金、地方債を合わせて8億1500万円余りの補正予算が議決され、うち6億9500万円余りを平成22年度に繰り越して事業を実施することとしています。

懸案となっていた全町的な加入者系光ファイバー網の敷設や町道整備、老朽化の進んだ各種公共施設の改修、簡易水道監視システムの再構築など、これまで財源手当てが出来ずに先送りをしてきた多くの事業を前倒しして実施します。

平成22年度は、財政的には引き続き予断を許さない状況ですが、政権公約などにより地方交付税など一定水準の地方財源が確保されたことや、国の平成21年度第2次補正予算によ



片山町長が執行方針を述べる議会

り、新年度の多くの予定事業を前倒して実施することが可能となったため、新規事業や重点事業の拡充など、さまざまな行政課題に積極的に対処していきます。

町税をはじめ、国・道支出金の収入を可能な限り見込み、**低迷する地域経済の活性化を最重要課題**に据え、ピンチをチャンスに変えるべく、これまでの「守りの経済」から「攻めの経済」に転換し、基幹産業である農業と観光、そして商工業の産業振興策を積極果敢に推し進めていきます。

福祉や子育て支援の拡充、教育環境の充実、住宅・道路など生活関連施設の整備に加え、人材育成や新たな行政課題の要望に対しても前向きに対処し、町民生活の向上を図っていきます。

また、観光地、食料基地としての立地を目指す本町では、クリーン農

業の推進など、豊かな自然環境との調和を目指す産業活動の展開が不可欠であり、**地域内の自給率を高めることを目的とする「緑の分権改革」の推進**をはじめ、町が行う政策の決定や全ての予算の執行について環境対策に配慮しつつ、二セコのクリーンなイメージの定着化に努めていきます。

「守りから攻めへ」の転換

ま

ちづくりの基盤となる農業や観光、商工業の振興など低迷

する地域経済の活性化を最重要課題に据え、農業生産基盤の強化や観光客の誘致対策、商工業における地域内消費の拡大など、地場産業の育成と産業間連携による循環型経済の確立に集中的に予算を配分し、戦略的な攻めの経済対策に取り組みしていきます。

(1) 農林業振興対策

農

業所得の安定的な向上のためには、良好な農業生産基盤の整備が不可欠です。北海道開発局や

地域の整備促進協議会と連携して**国営農地再編整備事業を推進**し、平成25年度の事業着手に向けた詳細な地

区調査を開始して、体制の整備を図ります。また、昨年度から実施している地域の農業用水路の改修費補助に加えて、排水不良農地対策として要望が多い**明暗渠掘削特別対策事業の補助**を再開します。

農業生産安定対策としては、**イエスクリーン認証米の産地確立支援や農業担い手育成の強化**、農産物や加工品の販売促進活動の支援など、**安全・安心な食の提供に努め、クリーン農業の推進と農村環境の保全**に取り組んでいきます。

天候不順による農作物被害や価格の変動、国の所得補償制度など新たな政策に伴う農家所得の変動についてはその動向を見極めた上で、安定的な経営に必要な支援を速やかに検討していきます。

堆肥センターを核とした「地域循環型クリーン農業」の実践と、環境と調和した安全・安心な農業の推進に重点的に取り組むため、良質堆肥の供給と原料の確保、土壌診断など、**土づくり実践対策**を継続して推進していきます。

4年目を迎えた農地・水・環境保全向上対策事業の推進と、農地小作料の一部を助成する**農地流動化促進対策事業**の継続、周辺集落の維持活性化対策を支援する「**集落支援員制**



農産物や加工品の販売促進に取り組みます

度」の導入、緑のふるさと協力隊の受け入れ、農地の有効利用を促す耕作放棄地対策や営農相談、経営指導、就業支援、農地の貸借機能などを担う仮称「**農業支援銀行**」の検討など、積極的に対処していきます。

林業関係では、民有林の除間伐を促進するための補助制度を創設します。また、国の緊急雇用制度を活用して町有林作業道の維持管理に努めます。

(2) 観光振興対策

観

光は、本町産業の中で最も大きな経済規模を有し、今後の成長が期待される半面多くの課題も抱えています。本年度は、この分野

の成長を図るべく、観光事業者とともに効果的な観光戦略を立案、共有し、実行していく「**ニセコ町観光戦略会議**」を設置します。本町の目標である観光宿泊者数の増加に向け、より多くの予算と人員を重点的に投入し、リゾート地としての基盤づくりを推し進めていきます。

また、海外メディアや旅行会社への情報発信、商談など、観光事業のプロデューサーや国際業務を戦略的に行う任期付きの専門職員を採用して、**観光事業の国際化、誘客事業の拡大**に努めます。

リーマンショック以降の経済不況下においても、国内はもとより、アジア圏を中心に海外からの観光客が多く訪れています。四季の変化に富



良質のパウダースノーなど、ニセコ町の魅力を世界に発信していきます

んだオールシーズン・リゾートとして、その世界的地位をさらに高めるべく、環境の良さを活かした新たな取り組みを数多く展開していきます。

道内外、海外からの更なる誘客の促進、魅力あふれる地域滞在型の観光づくりを進めるため、観光協会とも連携し観光プロモーション活動を強化します。本年開催される上海万博や国内外の旅行博への出展、各種広告媒体での露出強化、**会議や学会、映像産業の誘致（フィルムコミッション）**などを多面的に進めます。また、ニセコフェスティバルや花火大会などの地域振興事業の支援強化や、パンフレット類の充実、今後の観光を中心的に支える人材の育成や観光ホスピタリティの醸成など、関係機関と連携し着実な受け入れ基盤づくりを行ないます。

その他、**雪崩事故防止対策の充実**や移動手段としての自転車の活用、**フットパスの整備**や自然公園のビジターセンター機能を備えた五色温泉休憩所の検討など、環境先進リゾートづくりに努めるほか、広域的な観光体制づくりや観光PR、**新千歳空港からの交通アクセス向上**など、近隣自治体との連携を強化しながら推進します。

(3) 商工労働振興対策

商 工、労働面では、地域内経済の活性化による本町の経済規模拡大を目指します。昨年11月にスタートした**綺羅カード事業の支援**の継続、**クレジットカードや中国銀聯カードの使用拡大**など、地域住民・観光客による地域内消費の拡大を支援し、**自立循環型経済の確立**を推進します。

今後の商工振興の核となる商工会や商工事業者への支援を強化するとともに、交流人口の多いニセコならではのビジネスの創出、空き店舗対策、事業継承支援など商工会とともに進め、新たな経済の動きをつくり地域力を高めます。また、昨年度から取り組んでいる国の雇用創出のための助成制度を活用し、地域経済の活性化と新たな雇用の確保・創出を図るとともに、企業誘致や中小企業への支援にも努めます。

消費者行政面では、悪徳商法や消費者トラブルなどのさまざまな消費者問題に、積極的に対応していきます。新たに、本町のほか黒松内町、蘭越町、真狩村、留寿都村、喜茂別町及び京極町で構成する「よついで地域消費生活相談窓口運営協議会」



綺羅カード事業への支援を継続するなど、地域内経済の活性化を進めます

を広域で設置し、その協議会が運営する消費生活相談窓口をニセコ町に設置します。北海道とも連携しながら、きめ細かな対応ができる**消費生活相談サービス体制の整備**充実に努めます。

2 誰もが健やかで笑顔で暮らせるまちづくり

福 社の充実、子育て支援、健康づくり対策の充実など必要な対策を講じ、高齢者や障がい者が安心して暮らし、子どもたちが健やかに成長できるように、関係機関との連携のもと、笑顔で暮らせる安全・安心の地域社会づくりを推進します。

社

(1) 福祉対策

少

子高齢化の進展、医療費、介護給付費の増大など、保健福祉政策は大きな変革期を迎えており、本年度からは国の新たな施策として、子ども手当の支給が始まります。本町においても、一層の福祉の充実と健康づくりの推進に努めます。

新たに高齢者・障がい者住宅改修費の一部補助や地域活動支援センター「ニセコ生活の家」改修費の補助を行うほか、重度障害者タクシー料金扶助や高齢者除雪サービスの拡充など、高齢者や障がい者が安心して暮らせるサービスの充実に努めます。

(2) 健康づくり対策

誰

もが心身ともに健康で笑顔で暮らせるために、各種健康診査を実施するほか、女性特有のがん検診の普及を推進します。近年、新たな感染症が猛威をふるい、子どもや高齢者の生活を脅かしていることから、感染症予防の普及啓発や重症化防止対策を推進するとともに、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を補助します。

日本経済が落ち込む中、特に子ども



健康づくり講演会や各種健診などを実施し、健康づくりを推進します

もを持つ家庭の負担が増大し続けていることから、本年度から中学生までの医療費を無料化し、子育て世帯の保護者負担の軽減を図ります。また、75歳以上の高齢者の特定健康診査についても、受診率の向上を図るため引き続き健診費用の無料化を実施します。

(3) 国民健康保険事業

国

民健康保険事業では、近年、重度の治療を要する患者が増え、医療費が格段に増大しています。このため財源となる国民健康保険税の引き上げが必要とされていますが、国民健康保険基金を繰り入れることにより、被保険者の保険料負担の低減に配慮していきます。

被保険者が重い病気にかからないよう予防の観点から、平成20年度よ

り特定健康診査と特定保健指導を実施しています。また、受診率の向上と早期発見による重篤化の予防を図るため、本年度より一部負担金を無料化して実施していきます。

3 環境やLCSiPの創造

二

セコ町の豊かな自然と生活環境を守り育て、次世代に引き継ぐことは私たちの責務であり、環境の問題は私たちが解決しなければならぬ今日の重要な課題です。基幹産業である農業と観光の自然環境との共生、大量消費社会から省資源社会へのシステム転換など、私たちの産業活動と生活習慣を見直すことが強く求められています。

(1) 自然環境の保全

豊

かな自然環境の保全と持続的利用の推進を目指し、クリーン農業の推進など自然環境との調和を目指す産業活動の展開を図るほか、合併浄化槽の普及促進など生活排水対策や、将来にわたって安全・安心な水や飲料水の確保を図る水源保全条例などの検討を進めます。

昨年7月、アンヌプリ地区周辺において都市計画法、景観法による土

地利用の用途制限や景観に関するルールを導入しました。建築物の建造や開発行為の実施にあたって、ニセコ町景観条例・環境基本条例の運用と併せて、今後一層ニセコらしい景観づくり、秩序ある開発誘導に努めます。



最終処分場でのゴミ埋め立ての様子。引き続きごみの減量化とリサイクルを推進します

(2) 自立型省資源社会への転換

ご

みの減量化、再資源化の推進などに引き続き取り組むほか、環境対応型の公用車の順次導入や省エネルギー照明の検討など、省エネルギー対策を推進します。

国では地域主権を掲げ、地域の自立を支援する取り組みが活発に進められています。特に本年度からは、食料やエネルギーの自立化を促す取り組みが進められます。国では、これを「緑の分権改革」と称し、今後の重要な施策として位置づけています。

町では、この緑の分権改革推進事業により、クリーンエネルギー資源の存在量や利用可能量などの調査をもとに公共の事業・施設などへの太陽光発電や雪氷熱などの自然エネルギーの利用、マイクロ水力発電や農業系バイオマスエネルギーなど新エネルギー導入の検討を行うなど、地域内のエネルギー自給率の向上と地球温暖化防止対策にも積極的に取り組めます。

4 豊かな心と個性の文化を育む

教

育委員会や関係機関との連携を密にしながら、幼児センター、小中学校、高等学校それぞれの教育を通じて子どもが健やかに成長できる環境づくりと地域文化、生涯スポーツの振興を図ります。本年度は特に、教育関連施設の整備に予算を重点配分しています。

(1) 学校教育

小

中学校での個別的配慮や支援が必要な児童生徒の特別支援教育の充実と、要保護児童生徒の支援の拡充、教育備品の整備、国のふるさと雇用の助成を受けての学校ICT推進員や高等学校のスクール

カウンセラー配置など、教育環境のさらなる充実を図ります。また、本年度より小中学校スキー授業のリフト使用料の公費負担や中学校の部活動における各種大会出場経費助成の拡大、給食賄い材料費の一部公費負担による給食費の値上げ抑制など、保護者負担の軽減に努めます。

町内の各学校の校舎は、既に必要な耐震調査や改修を終了し構造上の安全性が確保されていますが、老朽化の進む二セコ小学校の早期改修が望まれています。平成21年度の国の経済対策による交付金などを財源に、二セコ小学校の屋上断熱防水や外断熱など省エネに配慮した大規模な改修を行なうほか、高等学校及び希望が丘寮の暖房器具の更新、中学校屋内体育館の防護ネット設置など、教育関連施設の整備に努めます。



二セコ小学校の大規模改修を行うなど、教育関連施設の整備に努めます

併せて、教員住宅の老朽化が著しいことから、平成21年度臨時交付金も活用しながら、近藤小学校と中学校、高等学校の教員住宅計4戸の改築及び18戸の浴室改修を行うほか、必要な修繕工事を実施し教職員の住環境の向上に努めます。

(2) 幼児センター

幼

児センターは、幼稚園と保育所、子育て支援センターの機能を相互に連携協力し、乳幼児が健康で安全に、情緒の安定した生活が出来るよう保育環境の充実を図ります。乳幼児の成長に応じた教育と養護の確立、保護者同士の共通理解の醸成、小学校との連携、特別支援が必要な乳幼児への支援の充実に努めます。

日曜、祝日における休日保育の実施については、課題の把握精査を行い、実現に向けての検討を進めます。

(3) 社会教育、文化・スポーツ

誰

もが気軽にスポーツに親しみ、生涯健康で生活出来るよう教育委員会との連携のもと、各種スポーツ教室や大会の開催を積極的に支援するほか、地域スポーツクラブの



9人制バレーボール大会の様子。各種スポーツ大会の実施など、生涯スポーツの振興を図ります

自立支援など、スポーツの振興に努めます。

また、平成21年度臨時交付金を財源に、テニスコート夜間照明施設の補修や運動公園管理倉庫の整備を実施します。

学習交流センター「あそぶつく」は、読書活動、学習情報の提供、住民交流と情報交換の場としての利用促進を図り、蔵書の充実と子どもや高齢者に対する図書を使った地域貢献活動に支援するなど、多くの町民に親しまれる施設となるよう努めます。

有島記念館は、周辺環境との一体的な整備を検討し、地域に根ざし多くの人たちが訪れる魅力ある施設となるよう努めます。

5 安全で安心して暮らしていただく

町

民が安全で快適な生活環境のもと安心して暮らせるよう、生活基盤・社会基盤の総合的な整備や情報ネットワークの確立、防災対策など定住促進と環境・景観保全の基盤づくりに引き続き努めます。

(1) 安全で快適な暮らしの確保

大

規模震災などから町民の財産と生命の安全を守るため、現行の「二七〇町地域防災計画」の全面的な見直しを行なうほか、二七〇消防での高度な救命体制を担う救急救命士の養成やミサイル攻撃などを知らせる全国瞬時警報システムの整備を行います。また、災害時の緊急連絡体制整備の検討を進めます。

多くの町民が日常的に利用する町民センターや総合体育館、役場庁舎などの公共施設は老朽化も進み、耐震強度にも不安があることから、財源の確保が出来しだい順次耐震調査と必要な改修を行い、災害に強く利用しやすい施設を目指します。

本年度は、昨年度策定した改修基本計画に基づく町民センターの耐震化と機能向上に向けた改修の具現化

と総合体育館の今後の改修に向けての検討を進めます。

(2) 住環境の整備

近

年の第3次産業の進展、核家族化や移住者の増加により、本町では慢性的な住宅不足が生じています。住宅対策は定住化を促進する上で大変重要であり、民間との協働連携も視野に推進します。

本町の公営住宅として管理できる戸数は既に限界に達しているため、今後は民間による賃貸集合住宅の建設促進を図り、**住居困窮の解消と移住・定住化の促進**に努めます。

既設の公営住宅については、多様な住宅ニーズに対応し快適な住環境を提供するため、「公営住宅ストック総合活用計画」及び「公営住宅等長寿命化計画」を策定しています。老朽化した住宅の計画的な改修など、本計画に基づき適切な維持管理に努めます。

本年度は、本通A団地1棟4戸の全面的改善工事と富士見団地3棟20戸の給湯設備などの改修を行うほか、年次計画で進めてきた火災警報器の設置を完了します。



本通A団地の全面的改善工事など、公営住宅の計画的な改修を進めます

(3) 上下水道の整備

上

下水道は、引き続き適切な維持管理に努めます。

現在、町内には簡易水道6施設、専用水道1施設、飲用水供給施設2施設があり良好な飲用水を供給していますが、関係法令の改正により平成23年度には各施設を統合し新たな「二七〇町簡易水道事業」の認可を受ける予定としています。本年度は、**簡易水道事業統合計画策定**に伴う事前調査を実施します。

その他、平成21年度の国の臨時交付金を財源に簡易水道中央監視装置の更新や諸施設の改修、築後12年を経過する下水道管理センターの屋根塗装工事を実施します。

(4) 道路交通網の整備

北

海道に要望していた道道二七〇停車場線の歩道整備事業は、沿線住民のみなさんのご理解により、課題となっていた用地占用問題が解決し、北海道において事業着手に向けた準備が進められています。

近年、交通量の増加や車両の大型化に伴い、町道の老朽化や損傷が進んでいることから、計画的な維持補修を行い、道路施設の長寿命化を図るとともに適切な管理に努めます。

地域から早急な安全対策が望まれている**町道二七〇登山道路の歩道整備**については、国の交付金を受けて本年度から工事に着手し平成23年度の完成を目指します。そのほかの町道では、町道百三十万通国道取付部



町道二七〇登山道路に歩道を整備するなど、道路交通網の整備を進めます

の改良を完了するほか、新たに町道北栄会館通、町道西北連絡線の改良舗装工事に着手します。また、国の平成21年度臨時交付金を財源に、町道一号线などの舗装補修工事や小規模な改良舗装、側溝補修などの工事を実施します。

冬期間安全で快適な生活環境を確保するため、町道の適切な除排雪を行うとともに、私道や高齢者への除雪支援対策を継続していきます。



町道の適切な除排雪により、冬期の安全で快適な生活環境を確保します

(5) 地域情報基盤の整備について

字 近藤、宮田、西富など町内の一部地域には、光ファイバー通信網の空白地域があり、情報通信基盤の高度化、移住・定住や企業誘致促進の妨げとなり、その格差解消

が喫緊の課題となっていました。国の平成21年度事業の交付金などを財源に、未整備地域への光ファイバー網の整備を実施します。

平成20年12月で機器の老朽化などにより運用廃止となったそよかぜ通信の代替となる情報通信手段については、防災情報無線やコミュニティFMなども視野に入れながら具体化へ向け早急に検討します。

6 未来を見据えた行財政の基盤づくり

国、地方を通じた財政難が続く中、限られた財源を効果的に配分し着実にまちづくりを推し進めていくためには、私たちの目指すべき地域の将来像を明らかにしていく必要があります。

(1) 総合計画の策定と健全財政の維持

二 セコ町のまちづくりの指針となる第4次総合計画の計画期間が平成24年3月で終了することから、本年度と来年度の2力年にわたり第5次セコ町総合計画を策定します。新しい計画の策定は、町財政との連動を図りつつ、コミュニティの再生・振興、地域を重視し、町民

の総意を結集していきます。

本年度も引き続き、経常的経費の削減、定員管理・給与の適正化をはじめ、事務事業の見直しや組織機構の再編、自主財源の確保など、効率的な行財政運営に努め、健全財政の維持を図ります。

(2) 公共施設の計画的な維持補修

公 共施設の長寿命化を図るため、役場庁舎や学校施設など29の施設について、簡易的な劣化診断を行い、今後必要となる修繕の計画的な執行と改修事業費の平準化、施設管理情報やコストのデータベース化を行い、施設の長期的な使用と改修



役場庁舎などの公共施設について計画的な維持補修を行い、長寿命化を図ります

費用の効果的な執行を行うための調査を実施します。

(3) 今後の市町村のあり方

広 域行政の推進では、後志広域連合にて税の滞納整理、国民健康保険、介護保険に関する事務が開始されており、関係町村との連携協力のもと広域事務処理の円滑実施と効率化に努めます。

市町村の今後のあり方については、第29次地方制度調査会の答申で国による市町村合併の推進は、合併新法の期限である平成22年3月で一区切りとなります。また、国においては地方政府基本法の制定をはじめとする「地域主権戦略」の検討が進んでおり、自治体においては地方政府としての自己責任が強く求められています。今後の自治体運営を見通し、広域連携の更なる推進など、単独でも持続可能で効率的な行財政の確立に努めます。

今後とも国の道州制の動向、北海道の支庁制度改革や権限委譲、基礎自治体のあり方の議論などに留意しつつ、現場からの制度提言などを積極的にを行い、豊かさを生む地方自治制度の実現に努めます。

教育行政執行方針

二 セコ町教育委員会では、今日の急激に変化する社会の中、

地域の特性を生かしたまちづくりを進めるため、町民憲章・教育目標の具現化と「町民一人ひとりが地域に住むことを誇りとし、生きがいをもって生活する」ことを基本とし、人と人とのきずなや連帯感に満ちた人づくりと地域づくりのため、関係機関及び各団体と連携を図りながら、教育行政の推進に取り組みます。

就学前教育

開 園4年目を迎える幼児センター「きらっと」は、幼稚園と保育所の複合施設としてその機能を相互に連携、活用し、乳幼児期の特性や発達課題を的確に踏まえ、望ましい生活習慣や態度の育成を目指し



議会で執行方針を述べる篠原教育長

た教育の充実を図ります。

また、子育て支援センター機能の充実を図り、地域特性としての「日曜・休日保育」については、早急に希望実態調査などを行い、課題の把握に努め、実施に向け検討します。

義務教育

新

たな教育課程の編成については、平成20年3月に小中学校学習指導要領が告示され、昨年度からそれぞれの移行措置要領が告示、実施されました。

小学校では平成23年度、中学校では平成24年度の完全実施に向け、各小中学校において適切な教育課程の編成に努めます。

また、それぞれの教育課程が確かに実践された証としての自己点検と、外部評価を含めた学校評価を適切に実施し、常に学校改善を図ります。

さらに、複式教育や特別支援教育、健康・安全教育を推進するとともに、教職員の資質向上や施設・設備の整備に努めます。

高等学校教育

二

セコ高等学校では、町立高等学校であるとの自覚のもと、これまで以上に地域と密接に連携した教育活動を進めるとともに、二セ

コ高等学校の校訓である「真心を持ち、真実を求め、真理を探究する」を基本理念に、農業と観光を融合した産業人を育成する教育内容の充実を図り、地域に信頼され貢献する学校づくりを進めます。

学校給食

学

校給食は、献立を生きた教材として活用し、正しい食事のあり方や好ましい人間関係を体得させるものであり、地場産品の活用にも努めるとともに、安全で安心できる学校給食を提供します。また、施設の衛生管理と栄養指導に万全を尽くします。また、学校給食費の保護者負担軽減の観点から、町費補填により

1食あたりの給食費を据え置きます。

社会教育

主

体的に生き生きと自らの生活の向上に努め、触れ合いに満ちた生涯学習を育む社会教育の推進のため、新たに策定した「第5期社会教育中期計画」に基づき、社会教育と学校教育、町の各部署、地域が連携し、いつでも学び続ける生涯学習社会の実現を目指し、町民一人ひとりのさまざまな学習への取り組みを支援し、心豊かな人の育成に努めます。

学習交流センター「あそぶつく」の利用の促進を図り、蔵書の充実と活動の支援など町民に親しまれる施設の運営を目指します。また、家庭教育への支援、洋上セミナーや放課後子ども教室、ふるさと講座、寿大などとの社会教育事業を継続するとともに、芸術・文化活動の充実を目指します。有島記念館の運営に当たっては、25年間展示した本館常設展示を一新し、地域に根ざした運営と多くの来館者が訪れる有島記念館となるよう努めます。

スポーツ・レクリエーションでは、運動公園開幕スポーツ大会をはじめふれあい町民運動会、1年生のスポーツ教室などを継続して開催します。また、本年より自主活動のクラブとして設立される「二セコ東部地区スポーツクラブ」について活動を支援します。老朽化した体育施設については年次計画での改修を進め、適正な維持管理に努めます。

平成22年度の予算や事業の詳細は「もっと知りたいことしの仕事」をご覧ください

毎年5月初旬にお届けしている予算説明書「もっと知りたいことしの仕事」では、予算の内容をわかりやすく説明しています。

仕事 補正予算 編

事業などは平成21年度の国の交付金を活用し、22年度に繰り越して実施します

Ⅱ 環境・景観

2 情報通信

地域情報通信基盤整備推進事業 2億1,000万円

二セコ町内の光ファイバ網空白地域を解消するため、光ファイバ網を整備して民間電気通信事業者に貸し出し、超高速インターネットサービスを提供します。

主な経費

光ファイバ網設備工事 2億1,000万円

財源

地域情報通信基盤整備推進交付金 7,000万円

地域活性化・公共投資臨時交付金 1億3,440万円

Ⅲ 健康・福祉・防災

2 児童福祉、母子父子の福祉など

子ども手当システム改修費負担金 331万円

平成22年度から子ども手当支給が開始されるため、その支給システムの開発及び既存の児童システムの改修にかかる費用を、町村会情報センターへ負担金として支払います。

主な経費

負担金 331万円

財源

子ども手当の円滑な実施事業補助金 331万円

3 保健、健康づくり、安全対策

倶知安厚生病院財源支援（救急医療分）

744万円

倶知安厚生病院の救急医療にかかる平成20年度分の赤字相当額1億2,000万円の財政支援を、山ろく7カ町村で負担します。

主な経費

救急医療等体制整備補助 744万円

Ⅳ 産業・経済

2 農業

農業経営所得緊急安定対策事業補助

1,555万円

平成21年7月の長雨・低温・日照不足による収量減及び農業経費の高騰などにより、営農に多大な影響を受けている農業経営の安定と農家負担を軽減するため、緊急的に支援します。

主な経費

農業経営所得緊急安定対策事業補助 1,555万円

肥料高騰緊急対策事業補助

1,120万円

肥料価格が平成20年7月の価格改定により大幅に上昇し、農業経営に深刻な影響を及ぼす恐れがあります。そこで国の補助事業により、化学肥料の施肥量を2割以上低減する取り組みを行った農業者に対し、国70%、北海道2.6%の助成に加え、町としても高騰影響分の10%を助成します。

主な経費

肥料高騰緊急対策事業補助 1,120万円

もっと知りたいことしの

12月から3月にかけて追加された予算のうち、主なものをお知らせします。改修

I 人づくり・教育・文化

1 幼児教育、小・中・高校教育

ニセコ小学校改修事業 2億6,778万円

校舎屋上の断熱防水工事や外壁のひび割れ補修、教室の壁・天井など内装の更新工事を行います。また、トイレ機器や電気パネル暖房、給湯ボイラー、放送設備などを更新します。

主な経費

大規模改修工事施工管理委託業務	528万円
大規模改修工事	2億6,250万円

財源

安心・安全な学校づくり交付金	6,666万円
地域活性化・公共投資臨時交付金	1億2,159万円

ニセコ高等学校校舎暖房機設備工事 2,342万円

平成3年に設置した校舎暖房機について、既に補修部品の供給が終了し維持管理に支障をきたしているため、49台を更新します。

主な経費

暖房器具取替工事	2,342万円
----------	---------

財源

地域活性化・きめ細かな臨時交付金	1,510万円
------------------	---------

ニセコ高等学校寄宿舎暖房機設備工事 998万円

平成2年に設置した寄宿舎暖房機について、校舎暖房機と同様に、22台を更新します。

主な経費

暖房器具取替工事	998万円
----------	-------

財源

地域活性化・きめ細かな臨時交付金	998万円
------------------	-------

3 教育環境、スポーツ

バスケットゴール購入 582万円

総合体育館のバスケットゴールは老朽化によるゆがみなどが生じており、部品磨耗による事故防止のためにも、バスケットゴール1組を更新します。

主な経費

備品購入費	582万円
-------	-------

財源

地域活性化・生活対策臨時交付金	582万円
-----------------	-------

運動公園管理倉庫設置工事 387万円

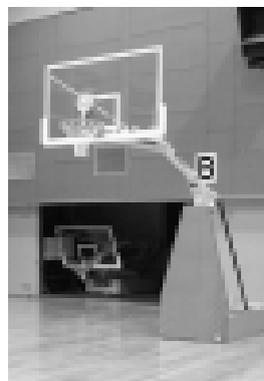
運動公園で利用する資材・機材などは管理棟1階の倉庫で保管していますが、1階のパークゴルフ場受付を拡充し、利用者が休憩できるスペースを設置してほしいとの要望があるため、資材・機材などを保管する倉庫を新たに設置します。

主な経費

運動公園管理倉庫設置工事	387万円
--------------	-------

財源

地域活性化・きめ細かな臨時交付金	387万円
------------------	-------



総合体育館に新しいバスケットゴールが設置されました



運動公園の管理棟。新しい管理倉庫は今年夏ごろに設置される予定です

多くの思い出と希望を胸に 大きくはばたく卒業生たち

卒業シーズンを迎えた3月、町内の各学校では卒業式が行われ、立派に成長した卒業生のみなさんが通い慣れた学び舎を旅立ちました。

この春晴れて卒業を迎えたのは、小学校と中学校、高校合わせて126人のみなさんです。

卒業式では、卒業生のみなさんが少し緊張した面持ちで学校生活最後となる行事に臨み、これまでお世話になった先生や両親へ感謝の言葉と将来への希望、これからの人生を歩む決意をしっかりと伝えました。

それぞれの学校で先生や友人と出会い、卒業という別れを通してさらに大きく成長したみなさんは、力強い一歩を踏み出し巣立っていきました。



地域のみなさんも参加した近藤小学校卒業式。5人の卒業生は、退場の時に両親が座る席の前に立ち、感謝の気持ちを込めて卒業証書を手渡しました

ま ち の my town hot news 話 題

この学校で学んだ誇りを胸にこれから歩いていきます

高校の卒業式で涙をこらえながら答辞を読む大道美月さん。学校の思い出や感謝の気持ちなど、心のこもった内容に涙ぐむ下級生もいました



これからも頑張るって!



中学校の卒業式では、校長先生が壇上で卒業証書を手渡したあと、卒業生と固い握手を交わし、一人ひとりにメッセージを伝えていました

これからの町の農業を担う 新規就農者

このたび、高木浩晋さん（字宮田）、吉原智子さん（字有島）、長井千文さん（字福井）が新規就農者として認定されました。5日に町長室で行われた認定証交付式には、高木さんと吉原さんが出席し、町長から認定証を受け取りました。その後将来目指す農業経営などについて懇談しました。



左から吉原さん、高木さんと、後日認定証が贈られた長井さん。農業への真剣な姿勢が認められ、認定されました

さあ姿勢に気をつけて
歩きましょう



胸を張って背筋を伸ばす、腹筋を少し意識するなど、日ごろの姿勢を直すだけでも十分に効果があるそうです

それっ ワン・ツー!



講師の軽快なトークに自然と笑みがこぼれるみなさん。笑顔や笑い声も健康を保つ秘訣の一つです

輝く笑顔は健康から 手軽に楽しく体力づくり…3月6日

家にこもりがちになる冬も手軽に体力づくりをしてもらおうと、健康づくり講演会が開かれました。今回は北海道健康づくり協会の原崎千鶴子さんを講師に招き「とってまかんたん! 中高年期からの健康・体力づくり」をテーマに、筋力が少し弱くなった人でも自宅で簡単にできる運動などを学びました。

会場に集まったみなさんは、いすに座ったままできる運動や効果的な歩き方などを、実際に体を動かしながら学びました。中には講師の動きについていけない人もいましたが、そんな失敗も笑いの一つにしなが、心地よい汗を流していました。

これからのニセコ町が目指す姿は？ 小さなまちの将来を考える講演会

小規模自治体の今後をテーマに二つの講演会が開催されました。

一つ目は、2月15日に東京大学名誉教授の大森彌教授を講師に迎えて開かれた第114回まちづくり町民講座です。大森教授は、ニセコ町などの小規模自治体は大都市に財政面で支えられているのではなく、環境保全や水源保護など多くの面で互いに支え合い、成り立っていることを分

かりやすく説明しました。そして、高い食料自給率を誇る北海道が自立できる可能性の高さを伝えました。

27日には、元ニセコ町長で現在内閣総理大臣補佐官として活躍する逢坂誠二衆議院議員の講演会が開かれました。逢坂さんは地方の活性化を目指す政府の取り組みや政策について解説。そのうえで、これまで不利といわれた人口の少なさが、逆に住民による真の自治を実現しやすいというメリットでもあると訴えました。



綺羅乃湯の教会を見ていた人の中には「ここで式を挙げてもいいね」と話すカップルもいました

柔らかな灯がまちを照らす 幻想的なキャンドルナイト

2月20日から28日まで、「キャンドルナイト2010」が開催され、綺羅乃湯や道の駅、ホテル甘露の森の3カ所でスノーキャンドルが街並みを彩りました。

大きな雪の滑り台や教会がお目見えした綺羅乃湯では、会場を訪れたみなさんが、歓声を上げて滑り台を滑ったり教会の鐘を鳴らしたりしました。また、豚の丸焼きなどさまざまなメニューの屋台も登場して、みなさんの舌を楽しませました。

そのほか、道の駅では町のマスコット「ニッキー」の大雪像が、甘露の森にはキャンドルで飾られた雪山が作られ、多くの人がある前で記念写真を撮っていました。

まちづくりを自治体任せに
してはいけません

住民のみなさんが自分の
町をどのようにしたいのか
考えることが重要です



どちらの講演会にも多くの参加者が集まり、真剣に講師の話に耳を傾けました



逢坂さんは地方への権限を移すと同時に、住民や地方議会を含めた自治体の自主性や責任が問われていると話しました

笑いを交えながら話を進める大森教授。その話の至るところにまちづくりのヒントが込められていました

高齢者の安全な避難路を確保する 消防除雪ボランティア …2月22日

一人暮らし高齢者宅の除雪ボランティアが行われました。この除雪は、火災時に避難口が雪で埋まっていることのないよう、毎年行われています。今回は消防団員と消防職員27人が参加。90戸の高齢者宅の裏口や寝室の窓周辺の除雪をしました。



避難路確保に汗を流すみなさん。この日は除雪に併せて、消防職員による防火査察も実施されました

自分で炊った お米の味はいかが？

2月17日、ニセコ小学校5年生のみなさんが、昨年自分たちで田植えや収穫、精米したお米を使っておにぎりを作りました。子どもたちは、米作りでお世話になったお礼にと招待した米農家のみなさんの見守り中、鍋を使った炊飯に挑戦しました。

ほかほかのご飯が上手に炊き上がりおにぎり作りがスタート。子どもたちは、タラコや鮭など定番の具材のほかに、ソーセージやミートボールなど斬新な食材を使っておにぎりを握りました。そうして出来上がったおにぎりは、農家のみなさんと一緒に試食し、丸や三角、俵型、野球ボール型など個性豊かな形を楽しみながら味わいました。



よし
いい火加減だ

心配そうな(?)表情で成り行きを見守る竹ヶ原正徳さん(左奥)と吉原敏文さん(右奥)。完璧な炊き上がりでした

ニセコのお米はおいしいよ



出来上がったおにぎりを農家さんと先生と一緒に試食。そのおいしさにみなさん大満足でした

みんなのページ

町民みなさんの参加ページです
お便りをお待ちしています

企画課広報広聴係まで
☎44-2121 FAX44-3500
e-mail▶koho@town.niseko.lg.jp

真っ白な雪を守るために

今期のニセコのスキー観光事業関連はとても良いようです。6年くらい前にヨーロッパから来た視察団の方が、「みんなに教えたくない程の雪質」と褒めてくれたという話を聞いたことがあります。

役場をはじめニセコリゾート観光協会や関係者のみなさんの一生懸命の努力もありました。おかげでニセコが海外各地に知られるようになり、たくさんのお客が来てくれるようになりました。それも何と言っても、ニセコの雪質が極めて良質だからです。

道路に降った雪も、周りに積もった雪も真っ白です。この真っ白な雪を人工的に降らせることは出来ませんが、樹木が

グリーンアースニセコ

環境にやさしい活動がしたい！
このコーナーでは、環境について考え、行動するボランティア・グループ・グリーンアースニセコのみなさんから寄せられたエッセーを紹介します。

寺岡 テイ子

切られ土地開発が進んでいるこの地区で、毎年素晴らしいこの雪に降ってもらうためにも、出来るだけ自然を守ることが大事なことだと思います。植林・植樹も大切ですし、身近なところでは花を植えることなども、CO₂を減らすために一役買っことになるのではないのでしょうか。



●グリーンアースでは仲間を募集しています。この会の活動に関心のある人は、
宮田文字さん ☎0136-44-2022
までご連絡ください

「新農ク」スタート！

北海道ニセコ高等学校農業クラブ会長
藤原 崇行



役員改選から新たな年度を迎え、その大会の一つである「代議員会」をニセコ高校が担当します。この大会を成功させるとともに先輩たちから受け継いだ伝統を大切に、地域に根ざした新たな活動を展開していきたいと思えます。今後とも農業クラブ活動に際し、町民のみなさんのご指導、ご協力をお願い致します。



新役員です。よろしくお願いします

役員改選から新たな年度を迎え、新農ク役員での運営が始まりました。昨年は校内外の活動として取り組んだ「町木を活用したコースター実演・配付1,000枚達成」や日ごろのご協力で感謝を込めて行った「町内清掃活動」など全クラブ員での活動が出来ました。また、各大会でも多くの成果が得られるなど充実した活動を進めることが出来ました。今年の大きな活動として全国大会「北海道大会」が、私たちの所属している南北海道連盟で開催さ

e u l t u r e カルチャー

ニセコ短歌会

ゴミステーションの廻りの雪を除けいれば如月の月凍てつくごとし
鋸鉦を供へし山神新切りの馬櫓曳く汗記憶の鈴音
千葉 繁男

ニセコ俳句会

香り立つ木瓜酒で乾杯グラス澄む
国境を越え流水のうめくまち
山崎 英文
雪原に映ふあかつきの太陽柱
工藤さく糸
宮平 裕子
中下 正子

このコーナーでは
毎月子育てに関する
さまざまな活動や情報を紹介します

にこにこ 広場

子育てTopics

健やかな成長を 願うひな祭り

児
センター
3月3日

センターのホールに7段飾りのおひなさまがお目見えして、その前でひな祭りをお祝いしました。

おひなさまに変身したくま組の子どもたちが登場して、人形や道具には一つひとつ意味がある事を教えてくれました。そして優しい子、元気な子、親切な子に育ちますようにとおひなさまにお願いをしてから、カルピスとおひなあられをいただきました。



「おひなさま気分でちょっとおすまし」
みなさんとっても似合っていました

最近では、お手玉やこまなど昔の遊びをする機会が少なくなりました。
そこで、まずお母さんにお手玉遊びを体験してもらおうと、地域に住む昔の遊びが好きなみなさんをお招きして、お手玉遊びをしました。
今回参加したお母さんの多くがお手玉遊びの未経験者で、思い通りに操れないお手玉に悪戦苦闘しながらも楽しんでお手玉遊びをしていました。

お手玉遊びを しました

おひさま
3月15日



お手玉、竹返し、おはじきなど昔の遊びを教してもらいました。
参加したお母さんたちからは「すごく楽しかった」と好評でした

お知らせ

「おひさま」で親子楽しく遊びませんか？

おひさまは、同じ幼い子どもを持つ人同士が気軽に話をしたり、親子で楽しく遊んだりする場所です。おひさまには楽しい玩具をたくさん用意しています。親子で自由に遊んでください。

また、担当の職員がいますので、子育てやお子さんの発育についてなど何でも気軽にご相談ください。

●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：浦野
☎(代表) 0136-44-2700 ☎0136-44-2725
e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp
●幼児センターホームページ
<http://www.town.niseko.hokkaido.jp/youji/>

●開放日と時間

月～金曜（祝祭日、年末年始を除く）
午前9時～正午、午後3時～午後5時
（開放日時は変更することがあります）

●おひさまの内容

- ・子育て講座
親子でお話を聞いたり、保護者がリフレッシュしたりと子育てのブレイクタイムができる講座を年に数回開催します
- ・子育て相談
- ・一時預かり保育

●申し込み方法

おひさまは登録制ですので、利用を希望する人は左の連絡先まで申込みください。

あそぶっく

だより No.85

●開館時間／午前10時～午後6時
 ●休館日／月曜日 第4金曜日
 祝日(月曜の時は翌日も) 年末年始
 ☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156
<http://www13.ocn.ne.jp/~asobook/>



あそぶっくらぶ「マスコットづくり」
 子どもから大人までみんなで楽しい
 時間を過ごしました



人形劇団「ガウチョス人形劇公演」
 細かなしぐさまで演じる人形たちにみなさん釘付けでした

展示

●本の展示

4/1～4/30 『大人にもおすすめの絵本』特集
 今月は大人にもおすすめの絵本を集
 めてみました。

●趣味の展示

4/1～4/14 日本人形(荻野シゲさん・斉藤清子さん)
 4/15～4/30 写真(佐藤富雄さん)

おすすめ本紹介

雑誌コーナーを入れ替えました

新年度に合わせて雑誌コーナーの一部を入れ替え、
 「エデュ」「男の隠れ家」「きょうの健康」「現代農業」
 「ドゥーパ」「ノースアングラース」「ビーパル」「ピチ
 レモン」が入りました。新刊は館内でのみの閲覧にな
 りますが1カ月後からは貸し出し可能となります。

お知らせ

あそぶっく講座「春の妖精探しウォーキング」

春の花を探しに行きませんか。当日は歩きやすい
 服と靴で、お弁当を持参してご参加ください。

- 開催日時／4月29日(木) 午前10時～午後2時30分
- 散策場所／あそぶっく周辺
- 参加料／無料

新着本紹介

実用書	読み物	児童書・絵本
野山の鳥 吉野俊幸	Nのために 湊かなえ	カールじいさんの空飛ぶ家 シャスミン・ジョーンズ
つぶつぶ雑穀ミラクルスイーツ ゆみこ	カッコウの卵は誰のもの 東野圭吾	ちゅーちゅー 宮西達也
「美肌」をつくる魔女スープ 森由香子	張り込み姫 垣根涼介	ふわふわふわりの贈りもの おおくまりさこ

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶっくでご確認ください。

えんのした通信

～あそぶっくの縁の下の力持ちからのお便りです～

4月から新しく始める ボランティア活動

・ちいさいおうち

幼稚園に入る前の小さなお友達と一緒に、絵本
 や手遊びを楽しみたいと思っています。子どもた
 ちと一緒に絵本との出会いを通してみなさんで楽
 しみましょう！ お母さんやお父さんだけでなく、
 おじいちゃん、おばあちゃんの参加もお待ちして
 います。

- 開催日／4月20日(火)から毎月第3火曜日
- 開催時間／午前10時45分～午前11時30分

・おとどけ隊

あそぶっくに来館することが大変な高齢者のみ
 なさんを対象に、希望図書を自宅へ届けたり回収
 したりするサービスを始めました。

- 詳しくは事務局までお問い合わせください。
- お届け日時／毎月第2・第4金曜日の午後

こ め む に
て い へ

こいちは
赤ちゃん

望羊団地 坂本 慶太くん
★2月7日生 (正行さん=早苗さん)



小口 愛奈ちゃん
(26日) 本通7
(愛加さん)
「毎日笑って元気に成長してね」



遠藤文志郎くん
(6日) 曾我親交会
(洋二さん=涼子さん)
「兄弟仲良くね」



ヒル 海くん
(1日) ニセコ親交会
(マイケル・ヒルさん
=久美子さん)
「海ちゃんは私達の一番の宝です」

ご結婚
おめでとう
ございます

ニセコ親交会
大石 淳二さん♥岩佐 真澄さん
2月22日

しらかば
佐々木寿典さん♥齊藤 あみさん
2月22日

西富
加賀 尚文さん♥三戸ひびみさん
3月9日



佐藤いさむくん
(21日) 近藤親交会
(マイケル・ダavenportさん
=泉さん)
「これからも好奇心おう盛で元気に育ってネ!」



浦田 燕青くん
(4日) 近藤親交会
(正治さん=順子さん)
「元気で1歳おめでとう。そしてありがとう」

こめいぶくを
おいのびます

近藤親交会 麻生 正治さん
(満80歳) 2月20日
中央5 南谷 静江さん
(満86歳) 3月12日

住民係窓口受付分

4月生まれ
1歳の写真

みんなのページ

妊娠した人は、医療機関で定期的に妊婦健康診査を受診し、お腹の中の赤ちゃんの成長度合いが順調か、妊娠に異常がないかを確認することが大切です。
町では妊婦さん全員に妊婦

妊婦健康診査の補助について

町では、妊娠時期から赤ちゃん、幼児を育てる世代を対象にした健康づくり事業を行っています。
子育ての悩みを解決する道を見つけたら、子育てをしている保護者同士の交流の場として、ぜひ気軽に活用してください。
今回は、妊婦と子どもを対象としている主な健康づくり事業についてお知らせします。

今年度は、乳幼児期を対象とした健康づくり事業として、乳児健診を年4回、1歳6カ月・3歳児健診を年3回実施します。対象となる親子には個別に通知しますので、積極的に受診してください。

乳幼児健康診査・相談の実施

健診14回分、超音波検査6回分を補助します。ただし、補助の対象となるのは健診料金の一部です。そのほかの料金は自己負担となります。
この補助制度により、妊娠から出産までに必要な健診の大部分が補助されます。妊娠・出産に伴うみなさんの費用負担がかなり軽くなりますので、妊娠の届け出は早めに行いましょう。

健康づくり
だより

保健福祉課
健康づくり係
☎0136-44-2121



青木保健師

妊婦と子どもの健康づくり事業

また、2歳児を対象に乳幼児健康相談を年3回実施します。この乳幼児健康相談は、2歳児以外でも発達や発育、子育てに心配のある場合は利用できます。

インフルエンザ菌b型(ヒブ)ワクチン接種の助成

4月から細菌性髄膜炎の発症を予防するヒブワクチンの接種費用の一部を助成します。対象となるのは、2カ月から4歳未満の乳幼児で、1回の接種につき3000円を助成します。ヒブワクチンの予防接種を受けた時は、領収書と印鑑を持って窓口にお越しください。

お知らせ

今月は行政推進文書と一緒に平成22年度版健康カレンダーを配布しています。
カレンダーには検診や健康相談、予防接種の日程など子どもから高齢者までの健康に関する事業を掲載しています。
年間の計画を立てるのにご利用ください。

くらしの情報

注意

水かさが増す時期です 河川・水路などの事故防止

雪解けが進み、川などの水かさが増すこの時期は、毎年、全国で用水路やため池での水難事故が起きています。

事故を未然に防ぐため、用水路やため池などの周辺で、子どもの遊び場となりやすい場所には、防護柵や告知看板などを設置して事故防止に努めてください。

施設の管理者は、危険と思われる施設を巡回して、柵などが壊れていないか確認するとともに破損を見つけたときは速やかに修理してください。

また、幼児や児童がいる

家庭では、危険な場所がどこにあるかを子どもと一緒に確認して、その場所には絶対に近づかないよう注意をしてください。

■問合せ／建設課土木計画係
☎0136・44・2121

担当Ⅱ鶴間・藤田

空気が乾燥しています

山火事・野火に注意

毎年4月から6月は、山火事や野火などが多発する時期です。

これらの出火原因の多くは、タバコや焚き火の不始末です。屋外で火を扱うときは、取り扱いに十分注意し、後始末をきちんとしましょう。

■問合せ／農政課畜産林務係
☎0136・44・2121

担当Ⅱ花輪

お知らせ

もしもの時の相談窓口

小児救急電話相談

北海道では、夜間子どもが急な病気やけがをしたときに、電話で専任の看護師や医師が対処方法などをアドバイスする小児救急電話相談を行っています。電話相談は、土曜日も対応していますので、気軽にご利用ください。

なお、この電話相談は、家庭内で行える一般的な対処についてアドバイスするものです。

保護者が見て明らかに救急を要する場合には、119番をご利用ください。

■相談受付日時／午後7時～午後11時

※日曜日を除く

■相談電話番号／

☎011・232・1599

■問合せ／北海道保健福祉事務所保健福祉企画課

☎0136・23・1918

みなさんご利用ください

ふれあいシャトル新車両導入

二セコバスでは、町内循環バス「ふれあいシャトル」に、新しく小型車両を3台導入しました。

今回導入された新車両は、今後利用者数の少ない路線などを効率的に巡回します。



今回導入されたバスの1台は自転車が積載できます

また、乗降口に踏み台が装備され、高齢者や障がいを持った人にも利用しやすくなっています。

新車両も導入されたふれあいシャトルを、これからも気軽にご利用ください。

■問合せ／二セコバス

☎0136・44・2001

年金日より 便利でお得な前納制度を ご利用ください

平成22年度の国民年金保険料額は、月額1万5,100円です。

この国民年金保険料には、支払い方法によってお得な割引制度があります。

今月から来年3月までの1年間分の保険料を現金で前納すると、毎月納付と比べて1年間で3,220円、6カ月間の前納制度を利用すると半年で740円がお得になります。

ただし、前納制度を利用する場合は、4月中に1年分の保険料を納める必要があります。前納制度を利用する人は、4月上旬に郵送される納付書に付いている前納用の納付書をご利用ください。

また、口座振替やクレジットカードによる支払いは、自動引落しで納め忘れがなく割引も受けられます。申込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

■問合せ／年金ダイヤル ☎0570-05-1165

小樽年金事務所 ☎0134-23-4236

町民生活課住民係 ☎0136-44-2121

担当=川埜・佐々木

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

スキー・スノーボード盗難

スキー場の駐車場でスキーとストックを盗まれる事件と、スノーボードが盗まれる事件がそれぞれ2件発生しました。

盗難事件

脱衣場ねらい

町内ホテルの男性浴場の脱衣場で腕時計が盗まれました。

単独事故車に多重衝突

2月6日、町内の道道で、雪山に突っ込んだ車を押していた人に別の車が接触して停止。さらにその車に後続の車両が追突しました。

交通事故

確認不足により衝突

2月13日、点滅信号のある道道交差点で、左右をよく確認しないまま直進した車が、右側から来た車を避けようとして街灯に衝突しました。

2月19日、字曾我の雪壁で見通しの悪い私道カーブで、前方をよく確認しないまま走っていた車同士の正面衝突事故が発生しました。

まちづくりに活用ください
まちづくりサポート事業
町では、町民のみならず、主体的なまちづくり活動を進めてもらうため、まちづくり活動を支援しています。講演会や討論会、地域を元気にするイベントなど公共性のある事業や、自治会などの範囲で行う地域の美化活動、植栽などの地域活動にご活用ください。

■補助対象経費／講師の謝礼・旅費、印刷費、消耗品費、材料費、使用料など
■補助金額／補助対象経費の3分の2以内で20万円まで
■補助対象期間／1年間
■応募期限／5月31日(月)
■応募方法／所定の様式による申請書を提出
■問合せ／企画課経営企画係
☎0136・44・2121
担当=福村・齊藤

ご活用ください
ニセコ町リーダーバンク
教育委員会では、多彩な特技や知識を持っている町民のみなさんを登録し、講師として派遣・紹介するリーダーバンク事業を行っています。多彩な講師陣がみなさんの趣味やレッスン、研修などのお手伝いをします。気軽にご活用ください。

町営 空き室があります

住宅に 情報 平成22年3月20日現在

団地名	形式	構造	家賃	戸数	駐車場
新有島団地 3号棟	3LDK 世帯用	2階建 昭和62年建設	10,200円～ 46,700円	1戸	駐車スペース あり
望羊団地 B・C・E棟	3LDK 世帯用	3階建 平成4年建設	11,900円～ 61,700円	4戸	駐車スペース あり
望羊団地 G棟棟	2LDK 世帯用	3階建 平成4年建設	10,400円～ 55,400円	1戸	駐車スペース なし
のぞみ団地 1棟棟	1LDK 単身用	2階建 平成8年建設	36,000円	2戸	あり (月額3,000円)

- 受付期間／4月5日(月)～4月15日(木)
- 入居資格・申込方法／詳しくはお問い合わせください
- 住宅情報に関する問合せ／建設課住宅管理係
☎0136-44-2121 担当=齊藤・黒瀧

お知らせ

春のひとときを楽しもう

農販主催春のビール会

ニセコ町農産物販売促進委員会では、昨年初めて開催し、大好評だった春のビール会「スプリングフェスタ イン ニセコ」を開催します。

会場では、焼き鳥やフライドポテトなどのほか、ビールやジュースなどを販売します。

また、ビンゴ大会やカラオケ大会など、楽しい催しも開催します。

みなさんお誘い合わせのうえ、お越しください。

■日時／4月10日(出) 午後4時～午後8時

■場所／町民センター



昨年のビール会はたくさんの方々にぎわいました

問合せ／農政課農業推進係

☎ 0136・44・2121

担当Ⅱ芳賀・佐々木

さらに安くなりました

障がい者綺羅乃湯入館料

町では、これまで心身の障がいや病気・けがのために入浴介助が必要な人を対象にして綺羅乃湯入館料の助成をしてきました。

4月からは、この町の助成制度にあわせて、綺羅乃湯でも独自に助成することになりました。

これまでの助成額に綺羅乃湯助成分が上乗せされ、より安く綺羅乃湯が利用できます。また、介助をする人の入館料の一部も助成されます。対象となる人は、気軽に綺羅乃湯をご利用ください。

■対象者／町が発行する綺羅乃湯入館料減額認定証を受けている人

小浴場利用料も

軽減されます

今回の助成決定にあわせて、綺羅乃湯内の小浴場利

用料も軽減されます。小浴場の助成制度は、障がいを持つ人だけでなくけがや病気で一時的に入浴が困難になった人も対象となります。

なお、この助成を受ける人は、保健福祉課で発行する免除許可証が必要です。で、申込みください。

入館料の助成額や手続きなどは、対象者により異なりますので、気軽にお問い合わせください。

問合せ／綺羅乃湯

☎ 0136・44・0110

または

保健福祉課福祉係

☎ 0136・44・2121

担当Ⅱ桜井・谷井

ご協力をお願いします

バスタオル・手ぬぐいの寄贈

ニセコハイツでは、入所者の介護用として町民のみなさんから寄贈された綿製の布を使用しています。

自宅や職場などで使っていないバスタオルや手ぬぐいなどがあれば、寄贈をお願いします。

問合せ／ニセコハイツ

契約結果を公表します

- 工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします。
- 2月11日から3月10日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

※落札率とは、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことです。

綺羅乃湯加圧ポンプ制御盤取替工事

予定価格：2,698,500円 契約金額：2,625,000円

落札率：97.2% 契約相手：牧野工業株式会社

外国語版観光リーフレット印刷製本業務

予定価格：1,578,150円 契約金額：1,470,000円

落札率：93.1% 契約相手：株式会社北海道アート社

☎ 0136・44・2772

担当Ⅱ大野

スポーツ

一緒に楽しみませんか

親子スポーツ教室説明会開催

教育委員会では、体力づくりをしながら親子の交流を図る親子スポーツ教室を、今年度も開催します。

この教室についての説明会を開催しますので、参加を希望する人は気軽にご参加ください。

開催日時／4月27日(火)

午前10時～

■場所／総合体育館

■問合せ／町民学習課スポーツ係

☎ 0136・44・2034

担当Ⅱ淵野・小貴



親子スポーツでは運動だけでなく遠足など楽しい催しも行っています

弁護士 岡室 恭輔の

くらしのお悩み 法律相談所



消費者保護の 法律が変わります

訪問販売や通信販売などを規制した特定商取引法という法律が昨年12月に改正されました。この改正により、これまでクーリングオフ（無条件に契約を解除できる制度）対象外だった商品やサービスも、原則的にクーリングオフできるようになりました。

訪問販売では、販売業者が勧誘をしてもいいか相手に対して確認する義務と契約を断った人への再勧誘禁止が定められました。また、中には「安くなるから」などといって大量の商品を買わせる悪質な業者もありますが、日常生活で通常必要とされる量や回数、期間を超える契約は、契約後1年以内であれば解除できるようになりました。

これまでクーリングオフが認められていなかった通信販売は、商品引渡しから8日間が経過するまでなら契約を解除できる制度ができました。ただし、クーリングオフではないので、返品費用は購入者負担となりますし、通信販売業者が広告で解除を認めないと表示していた場合には原則解除できません。

岡室弁護士の事務所／知安ひまわり基金法律事務所
知安町南1条東2丁目4-7ベルウッドビル3階
☎0136-21-6228 FAX0136-21-6229

クリーンステーション

不法投棄のないきれいな町に

春を迎え雪解けが進みますが、同時に目立つようになるのが道路わきなどに捨てられたごみです。みなさんも見かけませんか？

町では、雪解けに合わせてごみの不法投棄がないか巡回をします。昨年もテレビや冷蔵庫、ふとん、生活ごみが町内各地に不法投棄されていました。

観光地にとって道端にごみが落ちているのは決して良いイメージではありません。私たちが町を訪れる人たちを気持ちよく迎えるためにも、ごみの不法投棄をしない、させないという気持ちが必要ですね。

ごみの不法投棄は法律で固く禁じられており、違反した場合は5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金となります。不法投棄は絶対にやめましょう。

■問合せ／町民生活課環境係

☎0136-44-2121 担当=山口・石橋

募集

留学生と交流しませんか ホストファミリーの募集

財団法人北海道国際交流センターでは、地域住民のみなさんや学校の児童生徒との交流を通して国際理解を深めてもらうため、日本各地の大学や研究所で学んでいる在日留学生を道内に招き、一般家庭でホームステイをする交流事業を行っています。

センターでは、この交流事業でボランティアとして

留学生を受け入れる家庭を募集しています。

受け入れ期間中は町内の学校で交流をするほかは、主に受け入れ家庭での交流が中心となります。

詳しいことはお問い合わせください。

■受入期間／8月17日(火)～

8月28日(土)

■申込期限／4月19日(月)

■問合せ／企画課経営企画係

☎0136・44・2121

担当＝福村・齋藤

4月・5月・6月 運転免許証法定更新時講習日程表

会場名	月 区分	別 日時	4月	5月	6月
			4月	5月	6月
俱知安町 文化福祉センター	優良	日	13日(火)	11日(火)	8日(火)
		時	15:15	15:15	15:15
		日	20日(火)	18日(火)	15日(火)
		時	15:30	15:30	15:30
		日	-	25日(火)	22日(火)
		時	-	11:00	11:00
	一般	日	13日(火)	11日(火)	8日(火)
		時	10:30	10:30	10:30
		日	27日(火)	25日(火)	22日(火)
		時	13:00	15:15	15:15
		日	13日(火)	11日(火)	8日(火)
		時	13:00	13:00	13:00
違反	日	20日(火)	18日(火)	15日(火)	
	時	10:00	10:00	10:00	
	日	27日(火)	25日(火)	22日(火)	
	時	14:15	13:00	13:00	
	日	20日(火)	18日(火)	15日(火)	
	時	13:15	13:15	13:15	
蘭越町 山村開発センター	優良	日	21日(水)	-	-
		時	18:00	-	-

※講習は、更新手続を警察署で済ませてから受講することになります

※受講時間は厳守です。講習開始時間に遅れた場合は受講できません

※更新免許証郵送の手続きは、講習受講終了後になります

募集

**嘱託職員としての採用です
広域消費生活相談員募集**

町では、今年6月から近隣の町村と共同で、消費者相談窓口を開設します。そこで、この相談窓口の相談員として勤務する嘱託職員を1人募集します。

なお、この業務は法律や商品知識など、常に勉強が必要ですので、学び続ける意欲と長期間勤められる人を募集します。

■業務内容／二セコ町を含む7町村の住民のみならずから寄せられる消費者問題に関する相談への対応（場合によっては各町村へ直接訪問して対応することもあります）

※消費者問題とは／商品や食物の安全性、通信販売や訪問販売、悪質商法、架空請求など、日常生活で起こりうる、物やお金に関するトラブル全般

■勤務期間／5月上旬から

■勤務場所／二セコ町役場

■勤務時間／月々金曜の午前8時40分～午後5時15

分（有給休暇有り）

■給料／月給14万8000円（定額）、諸手当・社会保険等有り

■応募資格／乗用車の運転と簡単なパソコン操作ができ、長期間勤められる人

■応募方法／4月19日（月）までに履歴書を提出（郵送可・必着）

■選考方法／書類審査のうえ面接

■備考／採用後は相談員として必要な知識習得のため、研修があります（7月に札幌市で2週間コースを2回受講）

■申込み・問合せ／商工観光課商工観光係
☎0136・44・2121
担当Ⅱ前原・重森

**一緒に学びませんか
寿大学受講生の募集**

教育委員会では、豊かな老後の暮らしを創造する寿大学の受講生を募集します。気軽にご参加ください。

■対象／おおむね65歳以上の入

■内容／月1回の講演会や交流会、研修旅行など

■学費／無料

■申込期限／4月15日（休）

■申込み・問合せ／町民学習課町民学習係
☎0136・44・2034
担当Ⅱ淵野・木村

相談

事前予約が必要です

社会保険事務出張相談

小樽年金事務所では、年金の相談や問い合わせに対応する出張相談を開催します。気軽にご利用ください。相談は予約制です。相談を希望する人は相談日の2日前までに申し込みのうえ、年金手帳や年金証書など加入状況が確認できる書類を持ってお越しください。

■日時／4月22日（休）
午前10時～午後4時

■場所／倶知安町後志労働福祉センター

■予約・問合せ／小樽年金事務所予約申込み電話
☎0134・65・5002

初回相談料は無料です

しりべし弁護士相談センター

気軽に法律相談をすることが出来ます。相談を希望する人は、事前に電話でご予約ください。

■予約受付時間／

平日午前10時～午後4時

■相談受付日／毎週水曜日

■相談時間／30分程度

■場所／岩内町高台84・3

■相談料／初回のみ無料

■申込み・問合せ／しりべし弁護士相談センター
☎0135・62・8373

『二セコそよかぜメール』をご利用ください

町では、行政や地域の情報、防災などの緊急情報を電子メール『二セコそよかぜメール』でお届けします。利用する人は、下記のアドレスに空メールを送信後、返信メールの案内に沿って登録ください。

登録メールアドレス e-niseko@xpressmail.jp
または 右のQRコードから



※『二セコそよかぜメール』の利用には通信料がかかります

こんにちは
町長です

町が発注する契約状況を「広報二セコ」で随時お知らせをしています。発注者を決定する方法は、「指名競争入札」か「随意契約」という方法をとる場合が多く、計画策定など受託者の能力が大きく影響する時は、プレゼンテーションや企画書などで選考する「プロポーザル方式」を採用する場合もあります。「一般競争入札」は、小さな組織ではその進行を逐次監督することが難しいなど、危険負担が大きいため採用していません。指名する事業者は、指名選考委員会で審議されますが、本町では、町長はこの委員から除外され、選考に関与できない仕組みとなっています。入札風景をご覧になりたい方は、ぜひ一度会場を訪問ください。

片山 健也



The calendar of a town

まちのカレンダー

春の全国交通安全運動
4月6日(火)～15日(木)
 ○二輪車の運転は十分注意しましょう
 ○スピードの出し過ぎに注意しましょう
 ○後部座席もシートベルトを着用しましょう

- 公** = 公民館 **幼** = 幼児センター **西** = 西富地区町民センター ★総合体育館の一般開放は 毎週水曜日、土曜日と日曜日です。
- 役** = 役場 **体** = 総合体育館 **有** = 有島記念館 水曜日…午後7時から午後10時
- 運** = 運動公園 **あ** = あそぶっく **町** = 町民センター 土曜日…午前9時から午後10時

- ゴールデンウィーク 当番歯科医院
- 受付 午前9時～正午
- 村山歯科真狩診療所 (真狩) ☎48-2525
- ぶなの森レインボー歯科クリニック (黒松内) ☎77-2216

5月	6(火)	7(水)	8(木)	9(金)	10(土)	
●健康相談/西: 10:00～12:00 ●幼児センター入園式/幼: 10:00～	●ニセコ小学校入学式/同校: 10:00～ ●近藤小学校入学式/同校: 10:00～ ●昆布小学校入学式/同校: 10:00～	●ニセコ中学校入学式/同校: 9:30～	●第1回観光戦略会議/役: 18:30～	●ニセコ高校入学式/同校: 10:00～	●農販春のピール会「スプリングフェスティン ニセコ」/町: 16:00～20:00 くらしの情報→P19参照	
あそぶっく休館日				もやさないごみ収集日(金曜日地区)		
11(日)	12(月)	13(火)	14(水)	15(木)	16(金)	17(土)
		●ニセコ町婦人防火クラブ通常総会/町: 13:30～		●ニセコ町老人クラブ連合会総会/町: 10:30～ ●乳児健康診査/町: 13:30～	●国保加入者人間ドック/札幌市内: 役場前6:00出発 ●ニセコ町身体障がい者福祉協会総会/町: 10:30～ ●近藤小学校参観日/同校: 13:30～ ●役場課長会議/役: 15:00～	●ニセコ中学校授業参観日・PTA総会/同校: 9:40～
	あそぶっく休館日		もやさないごみ収集日(水曜日地区)			
18(日)	19(月)	20(火)	21(水)	22(木)	23(金)	24(土)
●ニセコ小学校授業参観日・PTA総会/同校: 8:50～			●ポリオ予防接種/ニセコ医院: 13:00～	●寿大学開講式・学習会/町: 10:45～		
	あそぶっく休館日				もやさないごみ収集日(金曜日地区)	
25(日)	26(月)	27(火)	28(水)	29(木)	30(金)	5/1(土)
		●親子スポーツ説明会/体: 10:00～ くらしの情報→P19参照	●歯科検診・フッ素塗布/町: 12:45～	昭和の日 ●あそぶっく講座「春の妖精探しウォーキング」/町内: 10:00あそぶっく集合 あそぶっくだより→P15参照	●行政推進員会議/町: 13:30～ ●農業振興会議/町: 15:00～ ●おぼんです町長室/役: 17:30～20:00	●野犬掃とう/町内全域【7月31日まで】
	あそぶっく休館日		もやさないごみ収集日(水曜日地区)	あそぶっく休館日	あそぶっく休館日	

5/2(日)	5/3(月)	5/4(火)
	憲法記念日	みどりの日
	当番歯科医 村	当番歯科医 西
	あそぶっく休館日	あそぶっく休館日

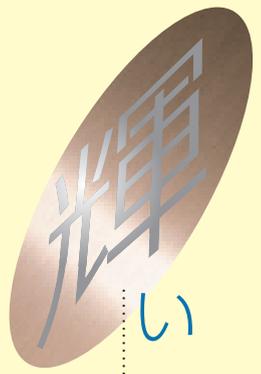
●夜間・休日の急患対応
倶知安厚生病院
☎0136-22-1141

●急患受付 365日24時間対応

●平日夜間、土・休日対応
 下記、問い合わせ先にお問い合わせください
 問合せ/企画課広報広聴係(山崎・松澤) ☎0136-44-2121

●平日夜間受付 午後5時～午後7時
 ●土曜受付 正午～午後5時
 ●日曜・祝日受付 午前9時～午後5時

まちのカレンダー



い
て
る
ね、
こ
の
人

No.169

大場さんは農業を営む傍ら、祖父の代から受け継ぐ山林の育成に力を入れています。近年、木材価格が低迷し、山林の維持管理が難しくなる中、山林を守り続ける大場さんの思いを伺いました

数十年を要する森づくり 元気な森とその価値を 未来に引き継ぎたい

大場 恒雄さん
(ニセコ森と緑の会会長)



自宅を建てる時の材料はもちろん、刈った稲を干す木組みや工事現場の足場など、山の木は昔の生活に欠かせない重要なものだったと語る大場さん。しかし最近、町内できちんと管理されていない山林が目につくと指摘します。

「木材としての価値が下がってしまったことが大きな要因です。でも最近は空気が水景観、環境を守る機能としての価値が目ざされ始めました。農業と観光の町ニセコにとって、山林・森林を含めた良好な景観は観光の大きな魅力です。森林の荒廃は、この町の魅力の大きな損失につながります」と訴えます。

また「伐採は一瞬。木を育てるには膨大な時間が絶対に必要です。また木を植えてもきちんと管理しなければ細い木ばかりの森になります。そんな森は地盤を守る力が弱く、

雨や二酸化炭素を蓄える力も低くなってしまう」と森林管理の大切さを話します。

大場さんは、山林育成のほかに平成17年から森と緑の会会長として、みなさんに森林と親んでもらう活動をしています。「もっと若い人、特に子どもたちが参加しやすい企画をやりたいです。私自身森の中でツルにぶら下がったり笛を吹いたり、樹種を学んだりしていました。森遊びは今の子どもたちにも魅力あるものだと思います」と話します。また会では、結成10年目を迎え、これまで調査した町内の巨木・名木一覧を作りました。車やシャトルバスから見られる木もあるので、気軽に巡ってほしいといっています。

大場さんや会の活動の成果は、大きな森が育つように、ゆっくりしっかりと根を張っていくことでしょ。

編集後記

「町の景観を守る」という使命を受け北海道から町に派遣され、2年間建設課で準都市計画策定に奔走した天野俊哉さんが、3月末に任期を終え戻られました。道という大組織から人口5000人の町。しかも町民のみならずとも進めるニセコ町のまちづくりのルールに戸惑いもあったかと思いますが、町の景観を守る基準となる大変重要な計画を作り上げてくれました。道に戻ってしまふのは残念ですが、これからはニセコ応援隊として、町の外から応援していただきますね。(〇)

人の動き (2月末現在)

人口	4,686
(前月比)	-11)
男	2,286
(前月比)	-2)
女	2,400
(前月比)	-9)
世帯	2,136
(前月比)	-9)

外国人登録者(前月比 ±0)

今月の表紙



「けっころなお手前です…ね♡」
抹茶と和菓子の味を堪能する高久真有さん(左)と青木萌乃佳さん(右)
(文化協会主催「茶道教室」にて)

